

見学ツアー 「名古屋近代建築観察会」

特別展「陶磁器試験所と近代の建築装飾」では、大正時代末から昭和初期にかけて作られた陶磁器による建築装飾、すなわちタイルやテラコッタ等の「建築陶器」をご紹介します。今回はモザイクタイルミュージアムを飛び出して、名古屋に現存する同時代の建造物をじっくり観察しながら、それぞれの建物の背景などについて、近代建築史の研究者・村瀬良太さんに解説していただきます。

- 講師 村瀬良太さん（建築史家）
- 開催日 2018年1月27日（土）
- 時間 13:00~16:00（予定）

※なお、ツアー最後の見学先の丸栄百貨店にて、館内をめぐるオープンアーキテクチャー（30分程度）を行いますので、お時間のある方はご参加ください。

- 集合 名古屋市役所前
- 概要 名古屋市役所（昭和8年）から大津橋を経由し、丸栄百貨店（昭和29年）まで歩くツアーです。
- 対象 中学生以上
- 定員 20名（先着順）
- お申込方法 下記メールまたはFAXにて、①お名前、②人数、③ご連絡先をお知らせください。後日、担当から持ち物などご連絡いたします。

（火曜日から日曜日、9:00~17:00までは、お電話でも受け付けいたしますが、つながりにくいこともございますのでご承知ください。）

メール：info@mosaic-tile-museum.jp FAX：0572-43-5114



お問合せ先
多治見市モザイクタイルミュージアム（担当 村山）
住所 〒507-0901 多治見市笠原町2082-5
電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114
URL <http://www.mosaic-tile-museum.jp>

